

Y16b 日本天文学会の規範とハラスメント防止ガイドラインを作ろう

○林左絵子、片岡章雅、日下部晴香、小松英一郎、新永浩子、野村英子、望月優子（日本天文学会
Code of Conduct／ハラスメント防止ガイドラインタスクフォース）

日本天文学会の目的である天文学の振興と普及を、安心・安全・公正な活動環境を作りつつ、効果的に進めていくための心構えや行動の拠りどころはどのように表現するのが良いだろうか。学会の男女共同参画委員会ではハラスメント防止ガイドライン策定を理事会に提案した。このような状況から、日本天文学会のさまざまな活動の規範を明示できるよう、理事会がメンバーを指名し、タスクフォースを立ち上げた。このタスクフォースでは、まず日本天文学会の包括的な活動の規範について、議論を開始した。学会員の間で、また学会員と関係者との直接のやりとりが起きる年会や学会主催・共催の研究会や集会等での規範についても、別立てにすることも含め検討する可能性がある。またこれらの規範をもとに、男女共同参画委員会と連携しつつ、ハラスメント防止ガイドラインをまとめていこうとしている。

こうした約束事は、会員の誰もが活動の拠りどころとするので、広く会員の意見を集め、会員自身、自分たちが作り上げていくものとして集約していくことが必須である。日本天文学会秋季年会におけるポスター講演をその一つの機会として、規範の素案およびガイドラインのキーワード等を示し、会員諸氏との議論・検討を行う。